

實行方法

- (一) 急速に支持團體會議を開くこと
 - (二) 支持團體間の連絡を収束すると共に統一ある戦術を以て全国労働組合統一會議に邁進すること
 - (三) 黨と支持團體との關係を合理化するため支持團體會議の代表者を黨執行部に積極的に参加せしむること
 - (四) 労働委員會を大衆組織として黨と組合との運籌機關をすること
 - (五) 餘の詳細なる具體案は次の執行部一任に任す
- 備考 機關紙第三十六號及び本部發行の「労働組合統一に關する件」の理由書参照

第六 國家

農民負債十ヶ年据置闘争に關する件

中央執行委員會

主 文

農民負債十ヶ年据置闘争を左の方針に基いて組織す

農民負債十ヶ年据置闘争方針

一、闘争目標

- 第一項、自作農、自小作農及び小作農以下全農産生活者の國家、自治體、産業組合、信託、保險、無償、高利貸、その他よりする、昭和七年三月末日までの全負債の十ヶ年据置、二十ヶ年々賦無利子償還を以て全負債整理をなすこと。
- 第二項、各債権者に對しては、大衆的行動によつて前項を基準とする負債整理を現實的に獲得すること。
- 第三項、國家に對しては、第一項を基準とする農民負債支拂總命令(無産者モラトリアム)制定を要求すると共に、無擔保無利

子十ヶ年据置とする主張を實現せしむること。

二、闘争組織

本闘争は地方農村委員會指導下に各府縣に「農民負債十ヶ年据置同盟」による大衆團體を組織し、地區別及び債権者別に支部、または班を編成し、本闘争の目的を戦ひ、各地方同盟は、その闘争の發展過程に於いて、全國的な集中的闘争にまで結合せしむること。

スローガン

農民の借金取立絶対反対！

農民の借金十ヶ年据置！

農民は借金十ヶ年据置同盟へ！

三、闘争の組織

本闘争を積極的に而かも勝利的に戦ふためには左の如き組織的方法を絶対に必要とする。

(一) 組織の主眼

負債地獄に呻吟してゐる者は農民の各階層の廣汎なる部分に亘つてゐる。故に、この廣汎な農民を本闘争に捲き込みこれを動員しなければならぬ。

(二) 廣汎な農民層を如何に組織するか？

現在、吾々は三つの場合が考へられる。

- 1、黨及び農民組合との交互作用の上に黨支部の確立してゐる地區。
- 2、純農村地區で農民組合支部の確立してゐない地區。
- 3、農民其の他の市民層と混合されてゐる黨支部の存する地區。